

<企業研修プログラムについて>

地域×文化×ビジネス ～萩市での事例に学ぶ、地域文化資源を活用した事業開発～

本プログラムは、歴史の街 山口県萩市の浜崎地区・城下町地区を舞台に、2泊3日のプログラムを通じて、地域文化・観光資源を活かした事業開発や企画提案を実践していただきます。異業種・異地域でのリアルな課題に向き合うことで、発想の幅を広げ、地域との共創経験を積むことにもなるため、人材育成にもご活用いただけます。

【参加目的】

- ・ 普段触れない業界・地域での課題発見と解決策の企画・提案を実践
- ・ 地域連携事業の基盤となる人脈(地元のキーマン・実践者)や知見を獲得
- ・ 文化・観光・地域課題をビジネス視点で捉え直し、自社の新事業発想を拡張

【地域(萩市)からの期待】

- ・ 萩の歴史的背景や産業的な観点(伝統建築、萩焼、食文化等)を取り入れた、単なる保存にとどまらない持続可能なビジネスモデルの創出
- ・ 市内外の人材・企業が、一過性の観光ではなく「ビジネスパートナー」として継続的に関わり、還流し続けるコミュニティの構築
- ・ 「着物ウィークin萩」をはじめとする既存の文化イベントや、浜崎伝建エリアの空き家・蔵を次世代に向けてアップデート・革新させる提案

【成果アウトプット(例)】

- ・ 産業×文化: 浜崎の伝統建築・蔵を活用し、最新テクノロジーや現代のライフスタイルを融合させた体験型ローカルビジネスの立案
- ・ 観光×サステナブル: 城下町や港町の町並みを守りながら、一見客を「関係人口」へと変える継続的な観光動線・仕組み設計
- ・ 多世代×文化継承: 高齢者の専門知識や伝統技術を若い世代の感性と掛け合わせ、新たなサービスモデルとして再定義する構想



<スケジュール(イメージ)>

【実施概要(予定)】

日程:2026年10月15日(木)-17日(土)<2泊3日> 場所:山口県萩市(萩・明倫学舎、城下町地区など)

	1日目 地域理解と現状課題のインプット	2日目 体験と課題の深掘り	3日目 アイデア創出と提案プレゼン
AM		10:00-12:00 【午前フィールドワーク】浜崎地区 リノベーション物件・古民家活用事例や既存店舗・場所を訪問し、スケール感やエリアの雰囲気感を体感する	09:00-11:30 チーム別提案まとめ・プレゼン資料作成 11:30-13:00 昼食・地域とのカジュアルな交流
PM	14:00-14:30 集合・受付・オリエンテーション 14:30-15:30 地域・イベント概要レクチャー 15:40-17:10 【フィールドワーク】城下町エリア 地域の歴史・魅力を学びつつ、課題ポイントの発見を行う 18:30-20:30 地元関係者との懇親会	13:30-14:30 松陰神社散策 15:00-16:30 フィールドワーク振り返り 気づきの共有、地域課題の洗い出しと企画仮説を立てる 16:30-17:30 地元キーマンとの企画内容検証 18:30-20:00 地域有志との交流会	13:00-15:00 提案発表会 15:00-16:00 全体振り返り・クロージング 16:00以降 現地解散・帰路へ